



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年8月1日

上場会社名 ヒロセ電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6806 URL <https://www.hirose.com/corporate/ja>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 和徳  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 原 慶司 TEL 045-620-7410  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	46,574	21.2	12,971	42.6	14,507	53.6	10,052	50.3	10,052	50.3	18,386	169.3
2022年3月期第1四半期	38,442	40.3	9,094	54.2	9,443	55.0	6,686	51.4	6,686	51.4	6,827	25.0

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	286.89	286.84
2022年3月期第1四半期	185.84	185.80

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	389,938	334,702	334,702	85.8
2022年3月期	394,783	342,069	342,069	86.6

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	160.00	—	280.00	440.00
2023年3月期	—				
2023年3月期（予想）		220.00	—	220.00	440.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	88,000	11.1	21,500	8.6	21,500	5.5	15,500	4.8	438.40
通期	180,000	10.0	44,000	7.9	45,000	4.5	33,000	5.0	933.37

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年3月期1Q	37,227,089株	2022年3月期	38,175,942株
2023年3月期1Q	2,806,641株	2022年3月期	2,820,207株
2023年3月期1Q	35,036,876株	2022年3月期1Q	35,974,808株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は2022年8月2日（火）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会をオンラインで開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、当日当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	7
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資や輸出に回復基調が見られたものの、資源価格の上昇に伴う原材料コストの増加に加え、中国のロックダウンによるサプライチェーンの停滞などにより、景況感は業種による二極化が一層進む状況となっております。

海外におきましては、欧米では脱コロナ政策を採りましたが、ウクライナ危機の影響によりインフレ圧力が大きく景気の先行きは不透明となっております。一方、中国は期初のロックダウンから回復も、“ゼロ・コロナ”政策は継続される見込みで、景気の先行きは予断を許さない状況になってきております。

このような状況下、当社グループは、主にスマートフォン市場向け、自動車市場向け及び産業用機器市場向けのグローバル事業拡大を進めると共に高度化する市場ニーズへの更なる迅速な対応を目指し、高付加価値新製品の開発・販売・生産体制の強化を推進して参りました。その結果、民生用機器市場向け、産業用機器市場向け、自動車市場向けビジネスを中心に売上が伸長したため、当第1四半期連結累計期間の売上収益は465億74百万円（前年同期比21.2%増）、営業利益は129億71百万円（同42.6%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は100億52百万円（同50.3%増）となりました。

また、報告セグメントごとの業績を示しますと、次の通りであります。

#### [多極コネクタ]

当社の主力製品群であります多極コネクタは、丸形コネクタ、角形コネクタ、リボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC(フレキシブル基板)用コネクタ、ナイロンコネクタ等多品種にわたります。

主としてスマートフォン、タブレットPC、通信機器、カーエレクトロニクス等の分野から計測・制御機器、FA機器及び医療機器などの産業用機器等の分野まで幅広く使用されているコネクタであり、今後の更なる高度情報通信ネットワーク化社会及び環境を考慮した省エネ化社会の進展とともに需要の拡大が見込まれております。

当第1四半期連結累計期間は、売上収益は420億50百万円（前年同期比22.2%増）、営業利益は119億78百万円（同42.2%増）となりました。

#### [同軸コネクタ]

同軸コネクタは、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、主にスマートフォンやパソコンなどの無線LANやBluetooth通信のアンテナ接続や自動車でのGPSアンテナ接続として、また無線通信装置や電子計測器の高周波信号接続として使用されるコネクタであります。なお、光コネクタ、同軸スイッチもこの中に含んでおります。

当第1四半期連結累計期間は、売上収益は30億25百万円（前年同期比10.1%増）、営業利益は8億40百万円（同34.8%増）となりました。

#### [その他]

以上のコネクタ製品以外の製品として、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類を一括しております。

当第1四半期連結累計期間は、売上収益は14億99百万円（前年同期比17.4%増）、営業利益は1億53百万円（同235.8%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、その他の金融資産の減少などにより、前連結会計年度末に比べ48億45百万円減少して、3,899億38百万円となりました。負債合計は営業債務及びその他の債務の増加などにより25億22百万円増加して552億36百万円となりました。また、資本合計は四半期利益の計上及び為替換算調整などのその他の資本の構成要素が増加したものの、自己株式取得などによる自己株式の増加及び剰余金の配当による利益剰余金の減少などにより73億67百万円減少して3,347億2百万円となりました。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は85.8%となり、前連結会計年度末と比べ0.8%減少しました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、2022年5月6日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

また、配当予想につきましても変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	68,394	72,795
営業債権及びその他の債権	43,427	47,812
棚卸資産	21,695	26,371
その他の金融資産	140,918	123,626
その他の流動資産	6,389	3,966
流動資産合計	280,823	274,570
非流動資産		
有形固定資産	61,148	62,583
使用権資産	4,909	5,526
無形資産	3,704	3,977
その他の金融資産	38,504	37,421
繰延税金資産	2,769	2,991
退職給付に係る資産	2,514	2,493
その他の非流動資産	412	377
非流動資産合計	113,960	115,368
資産合計	394,783	389,938

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	23,811	28,131
リース負債	867	1,025
その他の金融負債	142	373
未払法人所得税	8,029	4,999
その他の流動負債	6,091	5,945
流動負債合計	38,940	40,473
非流動負債		
リース負債	4,101	4,535
その他の金融負債	166	133
退職給付に係る負債	227	251
繰延税金負債	8,513	9,067
その他の非流動負債	767	777
非流動負債合計	13,774	14,763
負債合計	52,714	55,236
資本		
資本金	9,404	9,404
資本剰余金	11,250	11,183
利益剰余金	338,818	326,823
自己株式	△36,306	△39,945
その他の資本の構成要素	18,903	27,237
親会社の所有者に帰属する持分合計	342,069	334,702
資本合計	342,069	334,702
負債及び資本合計	394,783	389,938

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上収益	38,442	46,574
売上原価	21,177	23,733
売上総利益	17,265	22,841
販売費及び一般管理費	8,213	9,950
その他の収益	86	102
その他の費用	44	22
営業利益	9,094	12,971
金融収益	361	1,567
金融費用	12	31
税引前四半期利益	9,443	14,507
法人所得税費用	2,757	4,455
四半期利益	6,686	10,052
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	6,686	10,052
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	185.84	286.89
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	185.80	286.84

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期利益	6,686	10,052
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△35	—
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融商品	△143	446
純損益に振り替えられることのない項目合計	△178	446
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	305	7,892
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する負債性金融商品	14	△4
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	319	7,888
税引後その他の包括利益合計	141	8,334
四半期包括利益合計	6,827	18,386
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	6,827	18,386



## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
2021年4月1日残高	9,404	11,230	317,265	△21,874	10,067	326,092	326,092
四半期利益			6,686			6,686	6,686
その他の包括利益					141	141	141
四半期包括利益合計	—	—	6,686	—	141	6,827	6,827
剰余金の配当			△4,354			△4,354	△4,354
自己株式の取得		△1		△14,571		△14,572	△14,572
自己株式の処分		1		11		12	12
利益剰余金への振替			△35		35	—	—
所有者との取引額等合計	—	△0	△4,389	△14,560	35	△18,914	△18,914
2021年6月30日時点の残高	9,404	11,230	319,562	△36,434	10,243	314,005	314,005

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
2022年4月1日残高	9,404	11,250	338,818	△36,306	18,903	342,069	342,069
四半期利益			10,052			10,052	10,052
その他の包括利益					8,334	8,334	8,334
四半期包括利益合計	—	—	10,052	—	8,334	18,386	18,386
剰余金の配当			△9,900			△9,900	△9,900
自己株式の取得		△1		△15,888		△15,889	△15,889
自己株式の処分		△1		21		20	20
自己株式の消却		△12,228		12,228		—	—
株式報酬取引		16				16	16
利益剰余金への振替		12,147	△12,147			—	—
所有者との取引額等合計	—	△67	△22,047	△3,639	—	△25,753	△25,753
2022年6月30日時点の残高	9,404	11,183	326,823	△39,945	27,237	334,702	334,702

## (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年5月6日開催の取締役会決議に基づき、自己株式948,853株の消却を、また、2022年5月26日開催の取締役会決議に基づき、自己株式936,800株の取得を行っております。この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が3,639百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が39,945百万円となっております。

上記消却の金額は「資本剰余金」の中のその他資本剰余金から減額しておりますが、その他資本剰余金を上回る金額については「利益剰余金」より減額しております。

## (セグメント情報)

## 1. 事業セグメント

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、主にコネクタ等を生産・販売しており、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループはコネクタの形状を基礎とした製品別セグメントから構成されており、「多極コネクタ」及び「同軸コネクタ」の2つを報告セグメントとしております。

「多極コネクタ」は、主として機器の外部に実装する丸形コネクタ及び角形コネクタと機器の内部に実装するリボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC（フレキシブル基板）用コネクタ、ナイロンコネクタがあります。

「同軸コネクタ」は、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、ここには光コネクタも含んでおります。

## (2) 報告セグメント情報

前第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	34,417	2,748	37,165	1,277	38,442
収益合計	34,417	2,748	37,165	1,277	38,442
営業利益	8,426	623	9,049	45	9,094
金融収益	—	—	—	—	361
金融費用	—	—	—	—	12
税引前四半期利益	—	—	—	—	9,443

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

## 地域に関する情報

	日本	中国	韓国	その他	合計
売上収益	9,942	13,498	5,154	9,848	38,442
連結売上収益に占める割合 (%)	25.9	35.1	13.4	25.6	100.0

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	42,050	3,025	45,075	1,499	46,574
収益合計	42,050	3,025	45,075	1,499	46,574
営業利益	11,978	840	12,818	153	12,971
金融収益	—	—	—	—	1,567
金融費用	—	—	—	—	31
税引前四半期利益	—	—	—	—	14,507

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

## 地域に関する情報

	日本	中国	韓国	その他	合計
売上収益	10,807	16,320	6,126	13,321	46,574
連結売上収益に占める割合(%)	23.2	35.0	13.2	28.6	100.0